

集まれ! ジュニア会員!!

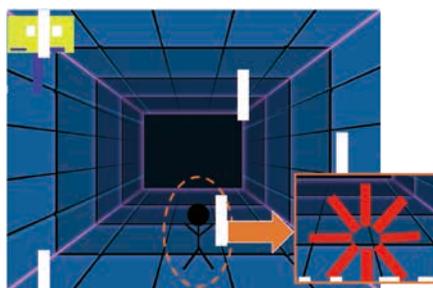
今回は前回に引き続き、2019年12月21日に開催された、小学3年～6年生のジュニア会員を対象とした本会主催のイベントである「Exciting Coding! Junior 2019」にて制作された作品を紹介し

ます。本イベントではプログラミング環境 Scratch と、プログラミング可能な小さなコンピュータである micro:bit を利用して、保護者の方と一緒にアニメーションやゲームを制作しました。今回は制作された作品の中から1つの作品を紹介し

作品介绍 マイゼンシスターズ大好きさんの作品 「棒人間ミサイルよけゲーム」

<https://scratch.mit.edu/projects/355704394/>

micro:bit を使って棒人間を動かして、敵からのミサイルをよけて遊ぶゲームです。micro:bit の A ボタンを押すと棒人間は左に動き、B ボタンを押すと右に動きます。棒人間にミサイルが当たってしまうと棒人間は爆発します。こだわったポイントは、棒人間のキャラクタを丸と直線を利用して自分で作ったところです。敵やミサイル、ミサイルに当たってしまったときの絵も自分で作っています。ミサイルに当たったときに音を鳴らすように改良したいです。



●作品の画面キャプチャ



●棒人間の
コスチューム



●ミサイルの
プログラムの一部



こうすると
もっといいね!

せっかくの棒人間のキャラクタなので、何度も復活させてあげてもいいですね。制限時間を設定したり、よけられたミサイルの数を得点にしたり、ゲーム性を高めていってみましょう。また、音を鳴らしたいときには「音」カテゴリーにあるブロックを利用します。あらかじめ用意された音だけでなく、自分の声などを録音して利用することもできます。



ここがいいね!

作品に登場するキャラクタにオリジナリティがあっていいですね。また、ミサイルは Scratch のクローン機能（スプライトを複製する機能）を利用して何発も発射されるプログラムになっていて、とても楽しいゲームになっています。

今回紹介した作品のように、micro:bit はキャラクタを操作するコントローラとして利用することもできます。キーボードの矢印キーで操作する作品を、micro:bit で操作するように改良してみると、また違った楽しみのある作品になるかもしれません。ぜひ試してみてください。

参考 Web サイト：Scratch サイト、<https://scratch.mit.edu/>
micro:bit、<https://microbit.org/>



「集まれ!ジュニア会員!!」の Web ページができました
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/jrlist.html>



Web ページでは、このコーナーで紹介されたプログラムのソースコード一覧が掲載されています。連載記事を読んでソースコードに興味を持った方、ぜひ参考にしてみてください。

会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp

担当：吉田 葵（青山学院大学）